

令和元年台風第19号の被災地支援活動

令和元年10月6日3時に発生した台風第19号は、非常に強い勢力を保ったまま東海地方に接近し、太平洋側を中心に激しい雨が降り、12日15時30分1都6県に大雨特別警報が発令され、その後も広範囲にわたり、雷を伴った猛烈な雨や非常に激しい雨が降り、河川の増水や氾濫などが多く発生しました。



長岡赤十字病院から、DMATチームと救護班を派遣しました。

DMATチーム（厚生労働省の認めた専門的な研修・訓練を受けた災害派遣医療チーム）は、新潟県の指示を受け14日から17日まで長野県のDMAT活動拠点本部に派遣され、本部活動や患者さんの転院搬送等を行いました。

救護班は、日本赤十字社の指示を受け16日から18日まで福島県内で、救護所設置の調整、避難所の医療ニーズ等を調べるアセスメントを行いました。



救うことを、つづける。